

平成24年7月度 第5回化学部会休日開催イベント報告

化学部会幹事 沢木

1. 概要

- 開催日時： 平成24年7月21日（土）15時～19時00分
- 開催場所： 葦手第2ビル5階 AB会議室
- 会費： 会員1,000円（準会員、修習技術者、協賛学協会員含む）、非会員2,000円
- 参加者：

会員（化学部門）	17名	
会員（他部門）	4名	
準会員・修習技術者	9名	（他部門1名）
日本セラミックス協会員	1名	
非会員	2名	
講師	3名	（外部講師1名、技術士会員講師2名）
<hr/>		
合計	36名	

2. プログラム

- 15:00 講演1「ナノ構造制御による表面改質」
慶應義塾大学 理工学部 物理情報工学科 准教授 白鳥世明氏
先生は、物質表面に形成した薄膜の微細構造を制御することで、その表面を撥水、撥油性の一方のみではなく、撥水撥油の両方の性質を持たせて、電子部品・マイクロアレイ・日用品への応用の研究をされている。本講演では、カチオンポリマーとアニオンポリマーを湿式で交互に積層することで得られる制御された表面について、製造法から様々な応用まで、豊富な実例を交えて述べていただいた。
- 16:40 青年技術士交流実行委員会からの案内（佐藤理英技術士）
- 16:45 講演2「化粧品における粉体表面と表面処理」
福井技術士事務所 技術士（化学） 福井 寛氏
メーキャップ化粧品には顔色の微妙なコントロールや口唇や目元を彩るために様々な粉体が使われている。これらの粉体のあるがままの性質と機能的な化粧品を得るための表面処理について、実際に経験された豊富な表面処理の事例を中心に説明いただいた。さらに化粧品以外のクロマトグラフィー用充填剤や原子力発電所の水素燃焼触媒の失活原因究明まで、幅広い応用についても述べていただいた。
- 18:00 講演3「界面活性剤の製造法 ―アニオンを例に挙げて―」
ライオン株式会社 化学品研究所 技術士（化学） 山田 剛氏
界面活性剤はイオン種と分子の大きさを活かし様々な用途に利用されている。今回はイオン種の中でアニオンに的を絞り、低分子から高分子まで種々の界面活性剤（洗浄剤、分散剤、凝集剤）について、デモンストレーションを交えて解説いただいた。さらに、代表的な界面活性剤の製造法について詳しく紹介いただいた。
- 19:10頃 終了

4. 特記事項

- ・ 企業に勤めている技術士、他部門の技術士会員、修習技術者および協賛学会員など、普段の化学部会とはかなり異なる方々、合計 33 名（講師除く）が参加してくれた。
- ・ 特に講演 1 では、質疑応答時間を多めに取っていただいたので、活発な質疑応答が行われた。
- ・ 終了後の懇親会も 15 名が参加し、盛り上がった。

以 上

